

研究名：小児のMDRPUに関連する因子の同定

1. 研究の目的

近年、PICUでは医療機器関連圧迫性損傷（MDRPU）が問題となっています。MDRPUとは、挿管チューブや胃管の留置が原因となり、鼻孔等に潰瘍を形成するものです。MDRPUは美容的な問題の他にも、感染等との関連があり、お子さんのPICU入室期間を長引かせる要因の一つとなっています。そこで、当院のPICUにおいて経鼻挿管管理を受けたお子さんを対象とし、MDRPUが発生したお子さんとそうでないお子さんを比較することでMDRPUのリスク因子を同定し、今後の臨床に応用するための研究を計画しました。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて2019年1月1日～2023年12月31日までにPICUに入室し、経鼻挿管管理を受けたお子さん
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年12月31日
- ③ 研究方法：対象のお子さんの中で、MDRPUが発生したお子さんと、そうでなかったお子さんの二群に分け、リスク因子を解析します。

3. 研究に用いる情報の種類

患者さんの年齢や性別、身長・体重、入室時診断、MDRPUの有無等

※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、**個人情報は保守されます。**

※ 情報の利用開始日は2025年1月31日です。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2025年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 集中治療科 谷村 聡一郎

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7510）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 集中治療科 谷村 聡一郎